



いっぺいといっふく

市長のまちづくりにかける想いを市長の語り口でお伝えます。  
市HP「によぜがもん」もぜひご覧ください。

## Vol.96 頭の中

これは私が日頃思っていることですが、人間の頭の中には、「正解脳」と「だいたい脳」が存在していると思っています。「だいたい」とは、「おおよそ」とか「ざっくり」とか、遊びや余白がある状態です。

私たちは、学校や塾で、「次の中から正解を選びなさい」と一つの正解がある問いを繰り返して学ぶうちに、「正解脳」の部分が大きくなっていきました。そしてこれまでは、「正解脳」がより大きい人が、高く評価される時代でした。でも、これからの時代も同じでしょうか。

スマートフォンに「1+1は？」と聞けば、「2」と即座に正解を答えてくれるように、一つの正解があることに対しては、誰もが簡単に答えを得られるようになりました。しかし、スマートフォンに「悩んでいる自分の進路」と聞いても、ぴったりの答えは出てきません。自分自身が考え、決めることだからです。これからは、そうした正解がないことにこそ、大切なことがあると私は思います。

長い人生の中で、私達は、面倒だとか、嫌だと思っても、人との関係なしに暮らすことはできません。人と人の関係には、まさに正解はありません。だから面白いし、だから誰もが、大なり小なり、人間関係での悩みを抱えているのだと思います。

人間関係では、「正解脳」は役に立ちません。「だいたい」「ほどほど」のところで折り合いをつけられる「だいたい脳」を育てることで、人間関係も、生きていくことも楽になると私は思うのです。

折り合いをつけるとは、10のうち、互いに5と5まで進むことではありません。相手が3しか進めないならば、もう一方は7まで歩み寄ることで。「私は7までやったのに、あの人は3しかやってくれない」と思うのではなく、「だいたい」と思えるようになれば楽になれると思うのです。毎回、毎回、相手が3のときは、相談してみることです。もしかしたら3しかやらない理由があるかもしれません。

「だいたい脳」を育てる秘訣は、いろいろな人に出会い、学ぶことです。私も高齢者施設で仕事をしていたときには認知症の人から、幼稚園の仕事をしていたときには子ども達から、その後も多くの人から学ばせてもらってきました。

特に子ども達には、親や学校の先生、同世代の友人という狭い関係だけでなく、多様な大人に出会い、交流する機会を作り、自分が知っている世界や価値観だけがすべてじゃないことを伝えてあげられたらと思います。



ふれあい つながり みんなが楽しむまちづくり  
こんにちは！西小学校区まちづくり協議会 検索 です。



地域のみんで  
子どもを見守りましょう

児童の下校時見守り強化月間(4月～6月)

◆保護者の方・地域住民の皆さんが、自宅の前などで、出来る範囲で行う気軽な見守りです。掃除や花の水やりしながら、自宅の窓やベランダから見守りして下さる方も大歓迎です。ぜひご参加ください。



☎0561-64-5331 西小学校区共生ステーション  
Eメール nishi.no.machikyo@gmail.com

市が洞

小学校区まちづくり協議会

0561-61-5914

<https://ichigahora.jimdofree.com/> (協議会HP)



### ■ 新年度に向けて

#### ○ 通常総会の開催準備

新年度は全役員の一斉改選期に当たるほか、規約改正の提案を予定するなど大切な総会となります。コロナの感染状況次第とはなりますが、5月中には開催できるよう準備を進めています。

#### ○ その他の諸活動

コロナの感染状況を見極め、活動参加者の安心安全を最優先に、withコロナの考えも入れながら、前向きに活動に取り組んでいきます。

皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。



長久手市地域見守り安心ほっとライン

0561-63-5556

24時間  
365日受付

ご近所で「いつもと違う」と気づいたときはお電話ください

